



【発行】

偕行会リハビリテーション病院

医療相談課

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883 FAX 0567-52-3885



新年度を迎えるにあたって

当院は平成14年開院し、昨年秋に15周年を迎えました。回復期リハビリ病院として120床の入院治療と、人工透析ベッド40床を基本としておりますが、最近開始したものとしては、リハビリ科専門外来、訪問リハビリがあります。当院退院直後の患者様だけでなく、広く地域の皆様からご依頼を頂き、対応させて頂きました。職員数も年々増加しており、当初想定された以上の規模となってまいりました。

この春は診療報酬改定があります。回復期リハビリではリハビリの回復の効率を示す指数により病院のランクが分かれています。改定により一定のレベルを維持するのに条件が厳しくなっており、病院としてさらに努力を重ねる必要があります。現在、条件を満たすように各セクションで対応しています。例えば、当院は回復期Iの基準ですが、ADL改善の指数が高い基準となること、病棟ごとに専任の栄養士を配置することなどが挙げられます。こういった努力により患者サービスの向上に繋がることを期待しています。

この冬は大変寒い日が続き、インフルエンザが大流行しましたが、当院では幸いに入院者でインフルエンザの発症者はいませんでした。関係スタッフの日々のご協力に感謝しています。まもなく、暖かな春の陽気と共に新年度がスタートします。新たな職員を迎え、より一層地域診療に貢献できるように努めてまいります。関連医療機関の関係の皆さまにおかれましては、引き続きご指導ご鞭撻いただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

院長 田丸 司



トピックス

回復期リハビリテーション病棟協会 第31回研究大会

～in岩手～



2月2～3日に岩手県の盛岡市民文化ホール、盛岡地域交流センター（マリオス）、いわて県民情報交流センター（アイーナ）にて、第31回研究大会が開催されました。当院からは4名の職員が日々の研究内容を発表しました。会場にはたくさんの関係者が集まり、発表がありました。活発な意見交換もされ、有意義な時間を過ごしました。



お疲れ様でした！

テーマ
回復期リハ病棟の理想郷(イーハトーヴ)を考える
～診療・介護報酬同時改定を見据えて～

- 演題**
- 八谷 吉洋 言語療法士
「入院時経鼻胃管栄養脳卒中患者における
3食経口摂取の可否を予測する因子の検討」
 - 岡本 菜緒 作業療法士
「高次脳機能障害を呈し、復職を目指した症例について」
 - 西川 可奈子 作業療法士
「自宅退院後 ADL 自立度が低下した症例の振り返り」
 - 村上 知見 作業療法士
「重度介護状態の症例に対して感じる介護負担感とは
—追跡調査を通して妻の気持ちを確認して—」

感想・学んだことを
聞きました

初めての学会発表で、とても緊張しました。今は無事に終わることが出来てほっとしています。

半年程度内容を練って挑みました！院内でも報告会を行い、よりよいものを発表出来るよう取り組みました。

自分の発表だけでなく、他の発表を聞いてとても勉強になり、いい刺激をもらいました。

子育て世代へのフォロー体制

当院では子育てをしながら、働いている職員がたくさんいます。今回は育児休暇から復帰した職員に対する、当院のフォロー体制や子育てママに聞いた働きやすさを調査しました！

～当院のフォロー体制～

☆育児休暇から復帰する時期については、事前に連絡を取り、確認をしています。

また、復帰時期が近くなると当院で面談を行ない、復帰しやすい体制作りに努めています。



☆勤務時間が時間短縮形態のため、担当する患者様の人数を考慮することや、勤務時間通りに帰れるよう、勤務時間終了が近づくと職員同士で声を掛け合っています。

～子育てママに聞きました～

復帰する上で助かったこと、働きやすさの質問で一番多かった答えは・・・

「保育所が院内にあること」でした！

毎日の保育所への送り迎えだけでも、忙しいママには惜しい時間です。一緒に出勤できることが何よりの魅力との声や、心理的に同じ敷地内で過ごしていることで安心できるという意見もありました。

また、育児をしながら働く**先輩ママがたくさん働いていること**も働く上で心強いとの意見もたくさんありました。育児は初めてだらけ！！身近に聞ける人がたくさんいることも心強い要因の一つと考える声が挙がりました。



現在、12名の職員が保育所を利用しています。保育所が開所した昨年3月以降復帰した職員の内、8名が利用し、新入職員の中にも保育所を利用している職員がいます。

院内保育所は未就学児対象で土日も開所しています。

一部条件はありますが、病児も受け入れている為、お子さんの急な病気でも焦ることなく、仕事をする事が出来る体制で、働くママをサポートしています。



新入職員も頑張ってます！！



今年度も4月に18名の新入職員が新たに仲間に加わり、約1年間仕事に従事してきました。新しい職場で、早く仕事や環境に慣れようと奮闘している姿がありました。そこで今回は、新入職員へこの1年間で感じたこと、今後への意気込みをインタビューしました。

試行錯誤の毎日ですが、リハビリ病院の一員としてこれからも頑張りたいです。



他の職種の方も話やすく、チーム内での話し合いも定期的に行われていることにびっくりしました。チームでの働きかけを今後は意識したいです。



家庭訪問を経験して、自宅生活に合わせたリハビリを以前よりも意識するようになりました。



新人に対するフォローアップが手厚く、分からないこともすぐに聞ける環境が心強いと感じました。



病院の周りが自然豊か！農業をしていた患者様もおり、会話のきっかけで畑や田んぼの話をしています。



道免教授の講演会が行われます

3月27日に兵庫医科大学の道免和久教授をお招きし講演会を行います。

今回は「高次脳機能障害について」をテーマに行われる予定です。また今回は職員だけでなく、一般の方々も参加可能です。

ご希望の方は、3月20日（火）までに医療相談課 Tel 0567-52-3883（代表）へご連絡下さい。

道免教授の講演会

テーマ：「高次脳機能障害について」

日時：3月27日（火）14:00～15:00

場所：1階食堂（予定）




連続シリーズ

作ってみよう！！

～第4弾～

ボタンエイドの作り方

患者様の能力に合わせた、身の周りにある材料で作る補助具を4回のシリーズで紹介いたします!!




? ボタンエイドとは?
 ボタンが片手でも簡単にはめやすくなる便利品です!
 リウマチなどで指先の細かい動きが苦手な人におすすめです!

作製時間…約10分～15分

材料

- ・ 縄跳び
- ・ ワイヤー(15cmほど)

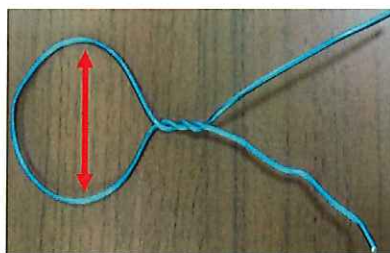
道具

- ・ ニッパー(なければハサミ)
- ・ ペンチ
- ・ 接着剤

100均で揃えられるので作成費200円!



①縄跳びは持ち手のキャップを開けて縄を外し、ワイヤーは長さ15cmにカットする



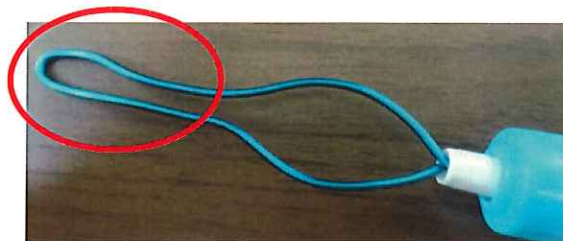
②ワイヤーで直径3～4cm程度の円を作り捻る



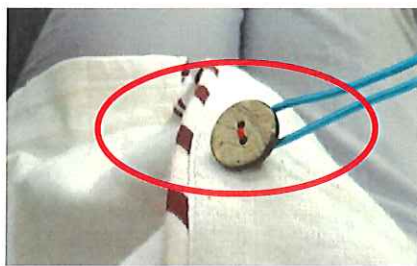
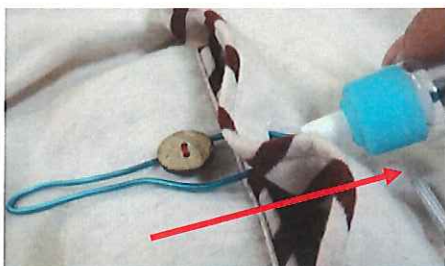
③ワイヤーの端を縄跳びのキャップに上から下へ通す



④通したら固定するために根本を捻って縄跳びの持ち手をつける 不安定であれば接着剤で固定



⑤ワイヤー部分を形付けて完成☆



穴からボタンエイドを入れ、ボタンを引っ掛けて矢印の方向へ引っ張るとボタンがはめられます!

栄養士がおすすめする今日のレシピ！

牡蠣飯

材料(4人前)

- ・米：2合
♪洗って、ザルにあけて水気をきる
- ・牡蠣：200g
♪下処理：薄い塩水で洗い、水を切っておく
- ・きのこ類・油揚げ・ねぎ・にんじん等好きな具材：適量
- ・あれば昆布
♪炊き上げの際と一緒に入れるとよりおいしい
- ・調味料
しょうゆ：大さじ2
みりん：大さじ1
酒：大さじ1

炊飯器で簡単にできる
牡蠣飯をご提案☆



三重県鳥羽にてパシャリ



～作り方～

- 1 お好みの具材を細切りにしておく
- 2 炊飯器に米を移し、調味料を入れ、水を2合の目盛りまで加える
- 3 2に牡蠣、1を加えて炊き上げる♪このとき昆布も一緒にオススメ☆
- 4 炊き上がったら15分ほど蒸らして、切ったねぎを加え全体を混ぜ、器に盛り完成☆

☆Point☆

牡蠣と一緒に炊くと身がしまるので、好みの具材と牡蠣を調味料で煮含め、牡蠣以外を3で加えて炊き上げる。仕上げに牡蠣を添えるとふっくらした仕上がりになります☆

豊富な栄養「海のミルク」こと牡蠣



牡蠣が「海のミルク」と呼ばれる由縁は高い栄養価にあります！

ビタミンB₁・B₂・B₁₂などのビタミン類、亜鉛・鉄などのミネラル、アミノ酸、タウリン、グリコーゲンなどを豊富に含んだ食材です
タウリンは栄養ドリンクにも含まれておりテレビCMで聞きなじみのある方も!?

ビタミンB群は水に溶けやすい性質のため牡蠣飯にすることで溶け出した栄養分も摂取することができますよ

真牡蠣の旬は12月～4月、岩牡蠣は6月～8月と夏です
ぜひ、ご賞味あれ～♪



まきの木

偕行会リハビリテーション病院 透析センター通信



「足上げ運動」について

毎日寒い日が続いていますが、皆様体調は崩していませんか？
寒いからといって身体を動かさないと免疫力も低下します。
今回は自宅で簡単に出来る運動を紹介します。



ここで紹介する「足上げ運動」とは、椅子に座った状態で足を上げ膝を伸ばす運動です。

4秒かけて膝を伸ばし、4秒かけて戻すを片足ずつ10セット

が目安です。

この運動で下肢の筋力と同時に体幹が鍛えられ、バランス感覚が良くなり転びにくくなります。

運動療法担当 看護師：服部 製作担当：大竹

他にも、日常生活の中の間隙時間で行なえる運動を紹介します!!

運動不足が気になっているものの、ウォーキングに出掛けたりスポーツジムで鍛えるほど体力に自信がない、時間がない場合に出来るイスを使ったものです。思い立ったときすぐに行なうことができ、継続することにより筋力の維持・向上を促します。

①両足立ちでの膝の屈伸

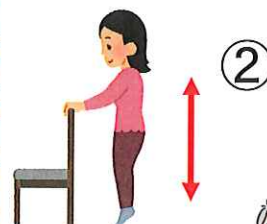
イスからの立ち座りを10回1セットを目安として繰り返し行います。



②かかとの上げ下げ

イスの背もたれ部分に手を添えて立ち、両足のつま先を軸にゆっくり上げ下げを10回1セットを目安として行ないます。

慣れてきたら、つま先を揃えて行うとより効果的です。



③片足の横上げ

イスの背もたれ部分に手を添えて立ち、片足ずつ5秒かけて横に上げ、5秒静止、5秒かけてゆっくり下ろします。



☆安全のため、使用するイスは重くてしっかりしたものを選んで下さい!

リハ病院探検隊!!

病棟には患者様による折り紙や貼り絵の作品がたくさん飾ってあります。今回はその一部を紹介します。



雛人形



作業療法の時間にも、頭や指の運動のため、ペーパークラフトや塗り絵をお渡しをして作っています。



富士山



羽子板



節分



雛人形

番外編

病棟には、職員が工夫を凝らした作品もあります。これは本物のマスクを使い、感染予防啓発をしています！



患者様の声

- ・気分転換になって楽しいよ
- ・上手に出来ていてきれいだね
- ・いろいろ個性が出るもんだね

患者様が病院の中でも季節を感じられるよう、月ごとに絵を選んでいきます。日曜日のレクリエーションの時間に作っています！

【私たちの基本理念】

- 1、患者のための医療を目指します。
- 2、他の医療機関と連携して、地域医療の発展を目指します。
- 3、教育・研究を重視し、職員の自己研鑽に努めます。

医療法人偕行会

偕行会リハビリテーション病院

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883(代表)

FAX 0567-52-3885

URL <http://www.riha-kaikou.com/>

FB <http://www.facebook.com/riha.kaikou>

